

平成25年度釜石市立栗橋公民館運営計画

1. 運営方針

(1) 基本方針

釜石市社会教育行政基本方針並びに主要施策を踏まえ、公民館の果たすべき役割を認識し、社会教育関係機関や諸団体との連携を深めながら、地域における生涯学習と生涯スポーツの拠点として、その機会と場の提供に努める。

さらに、地域の伝統文化、自然及び人とのふれあい交流活動の展開を大事にしながら、「心豊かな人づくり」と「心ふれあう古里づくり」を目指して、公民館活動の一層の充実を図る。

(2) 重点目標

- (ア) 地域住民に密着した公民館活動を展開し、地域の人々から親しまれる公民館運営に努める。
- (イ) 地域住民の要求に応え、生涯の各時期にふさわしい学習とスポーツの機会と場の提供に努める。
- (ウ) 地域における伝統文化、自然及び人とのふれあい活動を一層進め、郷土を理解し郷土を愛する心の醸成に努める。
- (エ) 学校、PTA及び児童生徒との連携を踏まえ、豊かな経験の場や学習とスポーツの機会の確保と提供に努める。
- (オ) 地域の自主活動グループや同好会との連携を図り、日常活動を奨励援助し、活動の定着に努める。

(3) 運営の重点

- (ア) 地域の地理的条件を考慮して、出前方式の講座開設に努める。
- (イ) 地域の諸団体との連携を密にしながら事業の推進に当たる。
- (ウ) 過疎並びに少子高齢化地域であることから、事業への参加者数よりも充足感の高さを求める。
- (エ) 地域の団体、自主活動グループ及び同好会活動に対する理解と協力が得られるよう努める。
- (オ) 定期的に発行する公民館だよりを通して、公民館活動に対する理解と協力が得られるよう努める。

2. 事業推進体制

(1) 釜石市立栗橋公民館運営審議会

- (ア) 内 容 館長の諮問に応じて、公民館の事業計画や事業実施結果等についての調査審議を行う。
- (イ) 対 象 運営審議会委員
- (ウ) 時 期 年度始め、年度末

(2) 連絡会

- (ア) 内 容 公民館の運営を円滑にするため、地域内に結成されている諸団体との連絡調整を図る。
- (イ) 対 象 団体代表者

(ウ) 時 期 随時

3. 事業内容

(1) 重点事業

事業名	ね ら い	対 象	時期
山びこふれあい教室	世代間交流を通じて、地域の暮らしや遊び、伝統的な行事などの伝承並びに地域の自然、文化及び産業などを体験することにより、郷土を再発見するとともに郷土愛護の心を育む。	小中学生、PTA、学校教職員、地域住民、老人クラブ	5月～1月
山びこ生き生き教室	生涯学習やスポーツを通じて、高齢者が家族や地域社会の一員としての役割を深め、自らの生きがいに役立てるとともに、地域の人づくりやまちづくりの実践活動に生かす。	老人クラブ、地域の中高齢者	6月～1月
山びこ女性教室	女性の特性や感性を生かしながら、各種の学習を通して一層の見聞を広め、潤いのある生活を指向するとともに、家庭や地域社会での実生活に役立てる。	地域の女性	6月～12月

(2) 共催事業

事業名	ね ら い	対 象	時期
健康教育	こころの健康や認知症などについての理解を深める場とし、安心して暮らせる地域づくりを目指す。	地域の中高齢者	4月～3月
健康相談	個別の健康相談や検診結果の説明を行い、健康管理に役立てる。	地域住民	4月～3月
介護予防教室	軽運動などによって仮設団地で生活する高齢者の閉じこもりを解消し疾病の予防を図る。	仮設団地内の高齢者	4月～3月
橋野ぴんしゃん組	なじみの人たちの集いや語らいを通して元気な心と健康な体を保つ。	橋野地区住民	5月～3月

(3) その他の事業

- (ア) 橋野高炉跡のユネスコ世界遺産への登録準備事業
- (イ) 出前講座の開催
- (ウ) 「みどり通信」の発行
- (エ) 自主グループ「四つ葉会」

4. 重点事業実施要項

(1) 山びこふれあい教室

- (ア) 主 催 栗橋公民館、釜石市教育委員会

- (イ) 対 象 小中学生、P T A、学校教職員、地域住民、老人クラブ
 (ウ) 解説期間 平成 25 年 5 月～平成 26 年 1 月
 (エ) 会 場 各仮設団地集会所及び談話室、栗林小学校体育館、中村分館ほか
 (オ) 受 講 料 無料（ただし、材料費等は自己負担とする）
 (カ) 学習計画

No.	期 日	テーマ・内容	会 場	講師等
1	5 月 26 日 10 : 30～11 : 30	橋野高炉跡の歴史を知ろう	青ノ木	藤原昌教、 川崎孝生、 菊池成夫
2	5 月 31 日 8 : 30～11 : 30	どんぐり苗の植樹	和山	栗林小児童、 P T A、地 域住民
3	6 月 6 日 10 : 00～11 : 30	ウォーキングを楽しもう	栗林銭座跡	遠野健一
4	8 月下旬	鶉住居川の生物と水質調査	鶉住居川	市環境課
5	9 月下旬	栗橋を知ろう（ふるさと再発見 地域学習会）	未定	ボランティア アガイド等
6	10 月中旬	栗橋を知ろう（歴史講座）	未定	未定
7	10 月下旬	スポーツによる交流会	栗林小体育館	スポーツ推 進委員等
8	1 月中旬	小正月行事を楽しもう	中村分館	橋野地区児 童・幼児、 保護者、地 域住民
9	1 月下旬	もちつき大会を楽しもう	栗林小体育館	栗林小児童、 P T A、地 域住民

(2) 山びこ生き生き教室

- (ア) 主 催 栗橋公民館、釜石市教育委員会
 (イ) 対 象 老人クラブ、地域の中高齢者
 (ウ) 開設期間 平成 25 年 6 月～平成 26 年 1 月
 (エ) 会 場 中村分館、橋野ふれあいセンター、横内分館ほか
 (オ) 受 講 料 無料（ただし、経費等は自己負担とする）
 (カ) 学習計画

No.	期 日	テーマ・内容	会 場	講師等
1	6 月下旬	グラウンドゴルフ大会	未定	スポーツ推 進委員等

2	7月上旬	みんなの輪交流会	未定	未定
3	7月下旬	史跡めぐり研修会	未定	未定
4	9月中旬	グラウンドゴルフ大会	未定	スポーツ推進委員等
5	10月上旬	みんなの輪交流会	未定	未定

(3) 山びこ女性教室

- (ア) 主催 栗橋公民館、釜石市教育委員会
(イ) 対象 地域の女性
(ウ) 開設期間 平成25年7月～平成25年12月
(エ) 会場 栗橋地区基幹集落センター、橋野ふれあいセンターほか
(オ) 受講料 無料（ただし、教材費、材料費等は自己負担とする）
(カ) 学習計画

No.	期 日	テーマ・内容	会 場	講師等
1	7月上旬	ソフトエアロビクス講習会	栗橋地区基幹集落センター	阿部直美
2	10月上旬	フラワーアレンジメント講習会	栗林小学校	横山さち子
3	12月中旬	正月飾りづくり講習会	橋野ふれあいセンター	横山さち子

5. 共催事業実施要項

(1) 健康教育

- (ア) 内 容 こころの健康や認知症などについての理解を深める場とし、安心して暮らせる地域づくりを目指す。
(イ) 対 象 地域の中高齢者
(ウ) 講 師 栗橋地区生活応援センター保健師
(エ) 会 場 各仮設団地集会所及び談話室、各分館、各地区集会所ほか
(オ) 期 日 未定
(カ) 時 間 10：00～12：00

(2) 健康相談

- (ア) 内 容 個別の健康相談や検診結果の説明を行い、健康管理に役立てる。
(イ) 対 象 地域住民
(ウ) 講 師 栗橋地区生活応援センター保健師
(エ) 会 場 栗林地区コミュニティ消防センター、橋野ふれあいセンター、各仮設団地集会所及び談話室ほか
(オ) 期 日 <栗林地区コミュニティ消防センター>
4/17、5/15、6/19、7/17、8/7、9/18、10/16、11/13、12/11、
1/15、2/12、3/12
<橋野ふれあいセンター>

4/19、5/17、6/21、7/19、8/9、9/20、10/18、11/15、12/13、
1/17、2/14、3/14

<各仮設団地集会所及び談話室>

未定

(カ) 時 間 10:00~12:00

(3) 介護予防教室

(ア) 内 容 軽運動などによって仮設団地で生活する高齢者の閉じこもりを解消し疾病の予防を図る。

(イ) 対 象 仮設団地内の高齢者

(ウ) 講 師 地域包括支援センター保健師

(エ) 会 場 栗林町仮設団地集会所、栗林町第4仮設団地集会所

(オ) 期 日 <栗林町仮設団地集会所>

4/8、4/22、5/13、5/27、6/10、6/24、7/8、7/22、8/12、8/26、
9/9、10/28、11/11、11/25、12/9、1/27、2/10、2/24、3/10、
3/24

<栗林町第4仮設団地集会所>

4/9、5/14、6/11、7/9、8/13、9/10、10/8、11/12、12/10、1/14
3/11

(カ) 時 間 10:00~12:00

(4) 橋野ぴんしゃん組

(ア) 内 容 なじみの人たちとの集いや語らいを通して元気な心と健康な体を保つ。

(イ) 対 象 橋野地区住民

(ウ) 講 師 栗橋地区生活応援センター保健師

(エ) 会 場 橋野ふれあいセンターほか

(オ) 期 日 5月以降毎月1回

(カ) 時 間 10:00~12:00

6. その他の事業

(1) 橋野高炉跡のユネスコ世界遺産への登録準備事業

(ア) 内 容 地域の宝である「橋野高炉跡」がユネスコ世界遺産に登録されるように、その価値を理解し外部に発信する。

(イ) 対 象 地域住民

(ウ) 時 期 未定

(2) 出前講座の開催

(ア) 内 容 生活に密着した様々な課題を学ぶため、町内会などの地域団体と連携を取りながら、教育委員会が所管する出前講座を開催する。

(イ) 対 象 地域住民

(ウ) 時 期 未定

(3) 自主グループ「四つ葉会」

(ア) 内 容 高齢者の閉じこもりを予防し心と体をリフレッシュするため、橋野町荻の洞、太田林、沢、早栃地区の民生委員が中心となって、友達との語らいや軽運動などのほか、栗橋地区生活応援センター保健師による血圧測定や健康講話などを実施する。

(イ) 対 象 橋野地区の高齢者

(ウ) 時 期 毎月1回

(4) 「みどり通信」の発行

(ア) 内 容 公民館事業や保健事業などの実施について、地域の皆さんに周知するほか、事業の結果や地域の話題などを掲載することにより、地域づくり活動などの情報を共有するため、「みどり通信」を発行する。

(イ) 対 象 地域の全世帯及び栗林町内の各仮設団地全戸に配布

(ウ) 時 期 毎月第3水曜日

(5) 新たな自主活動グループの発掘と定着化の支援